



町に「人権の花」を届けた国見小学校園芸委員のみなさん

## 思いやりの心とともに “人権の花”を町に贈呈

国見小学校の園芸委員 17 名が 7 月 11 日、国見町役場を訪れ、人権の花運動で育てた花を町に贈呈しました。  
贈呈式では、中野心那さん（6 年）が「大切に育てた花を多くの人に見ていただき、心を癒してほしいです」とあいさつし、太田久雄町長に花を手渡しました。贈られた花は国見町役場に飾られ、来庁者をなごませています。



太田町長に優勝報告する青年部のみなさん

## 町商工会青年部が 6 連覇！ 商工会親善球技大会県北地区大会

国見町商工会青年部（齋藤仁志部長）は 7 月 12 日、国見町役場を訪れ、商工会親善球技大会県北地区大会での優勝を太田久雄町長に報告しました。  
大会は、6 月 27 日に福島市で開催され、9 チームがソフトボール競技で熱い戦いを繰り広げました。同青年部は、持前の団結力で見事 6 連覇を達成しました。



呼びかけを行う保護司や婦人会のみなさん

## 犯罪や非行のない社会を 「社会を明るくする運動」啓発活動

犯罪や非行のない安全・安心な社会を目指す「社会を明るくする運動」の啓発活動が、JR 藤田駅、県北中学校、コープマート国見店で行われました。保護司や婦人会のみなさんがポケットティッシュなどを配りながら、犯罪や非行のない社会づくりを呼びかけました。県北中学校で行われた活動には、生徒会役員のみなさんも参加しました。



おいしい桃ありがとうございます

## 甘くておいしい桃に笑顔あふれる 農協桃生産部会がプレゼント

ふくしま未来農業協同組合伊達地区桃生産部会（徳江忠国見支部長）は 7 月 17 日、伊達地区で生産された安全で甘くておいしい桃をくにみ幼稚園の園児に贈りました。徳江支部長から桃を受け取った園児は、お礼に手作りの感謝状を手渡しました。いただいた桃を口いっぱい頬張った園児からは、満面の笑みがこぼれました。



最終日の合同活動会は和やかな雰囲気でした

## 貝田地区の未来を創る 10 日間 学生と住民と一緒に考える

デンマーク、スウェーデン、ノルウェーなどの大学生 9 名と国内学生 6 名が、7 月 12 日から 21 日までの 10 日間、貝田地区で地区の未来を創るワークショップを行いました。  
最終日の合同活動会では、学生たちがまちづくりのアイデアを発表したほか、地区のみなさんから材料の提供を受けて作った竹の街灯などを披露し、交流を深めました。



毎月 19 日は「みんなで食べる国見の日」です！

## 減塩&野菜を食べよう！ 生活習慣病予防レシピ配布

6 月の食育月間に合わせ、町食生活改善推進員のみなさんは 6 月 19 日、コープマート国見店で減塩と野菜の摂取を呼びかける食育啓発活動を行いました。  
啓発活動では、推進員が「生活習慣病を予防し、健康に過ごすため、1 日 350g 以上の野菜を食べましょう」と来店者に呼びかけながら、簡単レシピなどを配布しました。



ミスピーチのみなさんと太田町長

## 福島のおいしいモモを全国に P R ミスピーチキャンペーンクルー来庁

2019 ミスピーチキャンペーンクルーが 6 月 21 日、キャンペーン開始のあいさつのため、国見町役場を訪れました。  
ミスピーチの代表が「福島の果物の魅力と生産者の思いを全国に P R します」と意気込みを語ると、太田久雄町長が「国見町では全国各地でトップセールスを予定しています。今年も一緒に頑張りましょう」と激励しました。



太田町長へ受賞を報告する佐久間さん（右）

## 剣道個人戦年齢別で準優勝 第 41 回全日本高齢者武道大会

佐久間広昭さんは 6 月 21 日、太田久雄町長に日本武道館で開催された第 41 回全日本高齢者武道大会（剣道個人戦年齢別）での準優勝を報告しました。  
佐久間さんは、「今年は準優勝だったので来年の優勝に向けて稽古に励んでいきたい。また、子どもたちの育成にも力を入れていきたい」と抱負を語りました。



素敵な踊りと歌をありがとう

## 楽しいひととき 保育所とデイサービスセンターが交流

藤田保育所の子どもたちは 6 月 26 日、町デイサービスセンター利用者との交流会を開きました。  
子どもたちが踊りや歌を披露すると、おじいちゃんやおばあちゃんたちは折り紙で作った恐竜を子どもたちにプレゼントしました。子どもたちもお年寄りたちも、笑顔がいっぱいでした。



様々なアトラクションで会場が盛り上がりました

## 学生らがボランティアで踊り・ダンスを披露 国見の高齢者施設でサマーフェス

社会福祉法人厚慈会のサマーフェスティバル 2019 が 7 月 6 日、国見の里で開かれ、利用者と家族らが夏のひとときを楽しみました。サマーフェスティバルでは、福島学院大の学生によるやさしい、施設職員の花笠音頭、地元小坂地区スポーツ振興会の太鼓などが披露され、利用者らから大きな拍手が寄せられました。また、会場内の縁日コーナーも盛況で長い列ができていました。